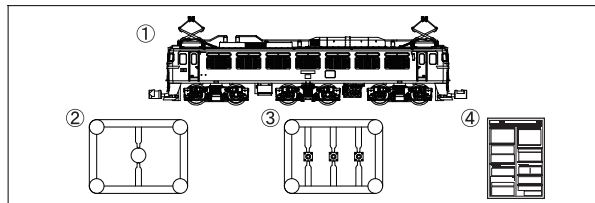


この度は、ロクハン製品をお買い求め頂きありがとうございます。
鉄道模型は精密に出来ておりますので、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みになって、正しくお使いいただけますようお願いいたします。

1 取り扱い上の注意

- 本製品の運転には、必ずロクハン製コントローラーをご使用ください。
- 運転の前には線路(金属レール)の清掃をしてください。
- 車輪に汚れやホコリが付着したら拭き取ってください。
- 長時間の連続走行はしないでください。
- 走行中、急激に進行方向を切り替えないでください。進行方向を変える場合は、一度停車させてから進行方向を切り替えてください。
- 脱線やショートした場合はコントローラーの電源を切り、プラグをコンセントから抜いた後、原因を取り除いてください。
- 故障の原因になりますので、分解や改造をしないでください。
- 車両を直射日光や蛍光灯に長時間当てると、塗装が変色しますのでご注意ください。
- ホコリの多い場所や高温多湿となる場所、暖房器具の近くでの使用、保管はおやめください。
- 感電の危険がありますので、製品をぬらしたり、ぬれた手で触らないでください。
- 製品の尖っている部分でケガをしないよう、十分にご注意ください。
- 工具を使用するときはケガをしないよう、十分にご注意ください。
- 製品の特性上、この商品は8歳未満のお子様には適しません。8歳未満のお子様の場合は、保護者のもとでお遊びください。

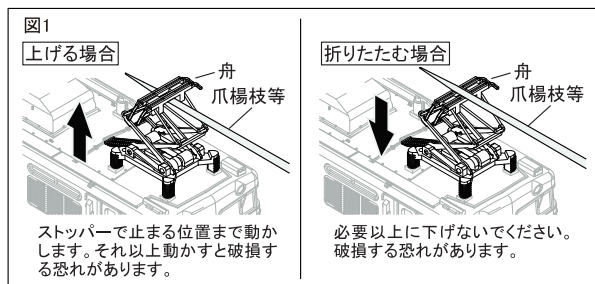
2 セット内容



- ① EF81 形電気機関車 1 両
- ② ヘッドマーク (T015-1, T015-3 に付属) 1 枚
- ③ 列車無線アンテナ 3 個 (内1個は予備です)
- ④ 取扱説明書 (本紙) 1 枚

3 パンタグラフの取り扱い方

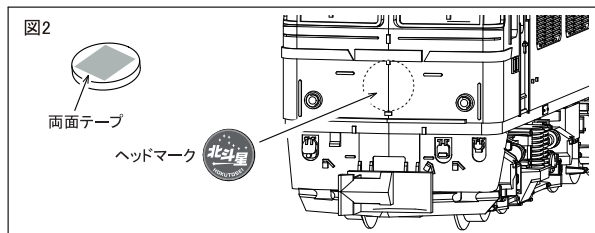
図1を参考に、パンタグラフを持ち上げるときは舟の下側を、パンタグラフを折りたたむときは舟の上側を爪楊枝等の細い棒で、ゆっくりと動かしてください。



4 付属パーツの取り付け方法

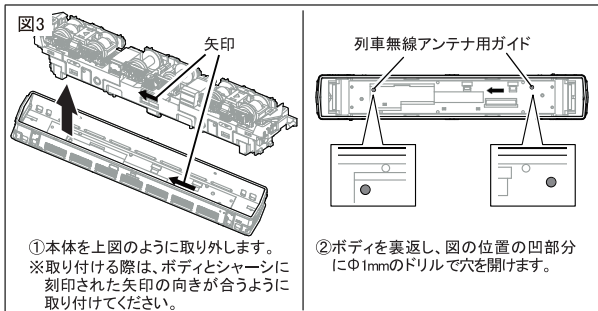
4-1 ヘッドマークの取り付け方 (T015-1, T015-3のみ)

図2を参考に、ランナーパーツからヘッドマークをニッパー等で切り離し、両面テープなどで車両に貼り付けてください。



4-2 列車無線アンテナの取り付け方

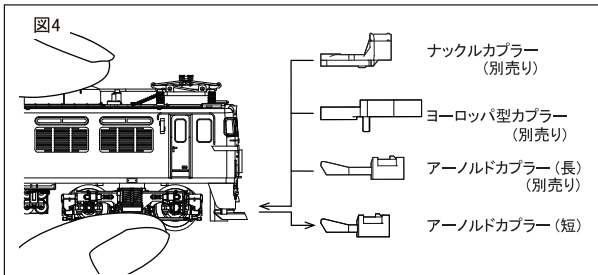
本製品はお好みで車両タイプを再現できるよう、列車無線アンテナ用の穴は開けておりません。列車無線アンテナを取り付ける場合は、図3を参考に取り付けてください。



- ① 本体を上図のように取り外します。
※取り付けの際は、ボディとシャーシに刻印された矢印の向きが合うように取り付けてください。
- ② ボディを裏返し、図の位置の凹部分にΦ1mmのドリルで穴を開けます。
- ③ ランナーから列車無線アンテナをニッパー等で切り離し、取り付けてください。
※ゆるい場合は、裏から少量の接着剤を付けて固定してください。

5 カブラーの交換方法

本製品にはアーノルドカブラー (短) が取り付けられていますが、走行するレイアウトの条件や、牽引する車両によって、必要に応じたカブラーを交換できるようになっております。
別売りのナックルカブラー短/長(A019/A020)、ヨーロッパ型カブラー短/長(A021/A022)、アーノルドカブラー長(A025)等へ交換する場合は、図4を参考に交換してください。



6 メンテナンスについて

- 車両が走行しない場合、フィーダーケーブルやコンセントがきちんと挿し込まれていること、またはコントローラーの電源スイッチや方向切り替えスイッチの位置、電池の入れ忘れや入れ間違いにもご注意ください。
- 車両がスムーズに走行しなくなった場合、車輪やレールに汚れが付着している可能性があります。市販のレールクリーナーを乾いた布に染み込ませ、車輪とレールの汚れを拭き取ってください。
※車輪を拭き取る際は、過度に力をいれないようご注意ください。
- メンテナンスの際、パンタグラフや精密な部品、取り付けした部品などを紛失、破損しない様ご注意ください。

7 故障・修理について

- 誤った使用法、取り扱い、改造、分解によって起こった事故、ケガ、故障等については、当社では一切責任を負いません。また、改造、分解した商品の修理はお受けできません。
- 製品の仕様、及び外観は、改良のため予告なく変更することがございます。
- 弊社は、部品の販売はしておりません。
- 製品には万全の注意を払って製造にあつておりますが、万一お気づきの点がございましたら、下記までご連絡ください。